

# 愛知県キャンプ協会将来計画「戦略プラン2022-2025」

**ミッション:** 愛知県内の野外活動の発展と普及に貢献し、会員相互の連帯と資質向上・育成を図る。

**ビジョン:** 日本キャンプ協会の事業計画や具体的な取り組みを前提に、自組織の強みを会員全員が共有して各種イベントや組織運営等の実践に活かす。そして、会員や参加者にとって魅力的なサービスを持続的に提供する。

戦略 ドメイン(柱)	研修会の充実	会員支援の充実	社会貢献・社会連携	日本キャンプ協会等との連携	人材の確保と育成	運営改革
<b>基本目標</b>	指導者研修会などを通じて理論と技術を涵養し、県内キャンプ指導者として活躍できる人材の育成	会員サービスを多面的に支援する運営のあり方への改善。学生ステークホルダーにターゲットを絞って、インストラクターをとった後の活用場面のための事業を創出、発信	野外活動の発展と普及に貢献するための事業実施とキャンプ指導者活躍の場の創出	日本キャンプ協会や他支部から情報を収集し、会員の満足度を高める運営の確立	本会の目的を達成できる行動力と社会性に優れた会員及び役員の確保・育成	理事会構成員の若返りを目指す運営改革を持続し、創立40周年を担う組織づくり
<b>行動目標1</b>	1 参加対象に見合った研修方法の検討(主体的な学びを求めて)	1 即時性の高い連絡手段および情報提供手段の作成(&人材バンク)	1 一般向けイベントの実施	1 共同企画の実施	1 愛知県キャンプ協会コミュニティの構築	1 財政基盤の確立
行動計画①	① キャンプ協会会員のニーズを満たすキャンプ技術・知識の向上を図る研修内容・方法	① 愛知県キャンプ協会の“LINE”	① あいちキャンプフェスタ」の方向性の検討	① 日本キャンプ協会との連携事業	① 新規加入者のフローの確立	① 個人会員の確保
行動計画②	② 愛知県キャンプ協会団体会員メンバーのニーズを満たすキャンプ技術・知識の向上を図る研修内容・方法	② 会員メールアドレスの把握	② 他団体企画のイベントとのコラボレーション	② 東海・北陸地区支部との連携事業	② 脱退フローの確立	② 企業・団体会員の加入促進
行動計画③	③	③	③	③	③	③ 多様な収入源の確保
<b>行動目標2</b>	2 キャンプ協会資格取得者がその資格を活かす、指導の場面創出するための事業の検討	2 会員・団体会員のニーズにあつたサポート	2 他業種団体との連携、つながりの強化	2 最新情報の収集	2 指導者向け依頼から報告までのフローの確立	2 企業との連携
行動計画①	① キャンプインストラクター養成講習会などに対応できる講師の養成及び資質を高める研修	① 学生団体会員へアンケート調査を実施し、求める研修事業などを検討、実施する	① カルチャー講座への対応(要請受け入れ、企画売り込み など)	① 「ビジョン2025」の内容や進捗状況の確認と懸案事項の情報共有	① 愛知県キャンプ協会の配信用ツールの確立	① 後援組織の設立
行動計画②	② 現代社会のニーズに合ったイベント等への指導者派遣要請に応える指導者養成、団体の育成及び支援	② 一般(会員ではない)を対象としたニーズの調査をする	② マスコミ等の依頼に対応できる準備	② 日本キャンプ協会及び他投道府県キャンプ協会発信情報の取り込み	② キャンプ協会への依頼が入った際のスキームの作成	② 意見交換会の実施
行動計画③	③	③	③ 愛知県キャンプ協会賛助企業、団体の発掘	③	③ 実施報告書の作成や理事会報告等のスキームの確立	③ 主催事業への協賛
<b>行動目標3</b>	3 これからキャンプ指導者を目指す人への研修の充実	3 活動場面の情報提供	3 社会的認知の向上	3 会員情報共有方法の検討	3 会員の育成・役員の確保	3 運営組織の強化
行動計画①	① 「キャンプインストラクター養成講習会」の運営実施方法のバリエーションを増やす	① 発信媒体の回数・件数よりも発信内容として資格を取った学生が参加できる事業やイベント発信と参加	① 愛知県キャンプ協会及びキャンプ協会に資格者の活躍場面の露出増	① キャンプディレクター資格(1級、2級)保有者情報の把握	① 会員のスキルアップ講習の開催	① 組織体制の見直し
行動計画②	② 受講者増、資格登録者増を図る具体的方法を検討しパイロット的事業を実施していく	② 数値目標の設定:参加型事業の発信数・問合せ数	② 愛知県キャンプ協会HPやFB以外を使った広報戦略(マスコミ、タウン誌 他)	② 指導者一覧の作成(正会員、普通会员、賛助会員、団体会員内の個人)	② 若年層の役員確保への推進	② 40周年記念事業の企画立案・推進
行動計画③	③	③	③	③ キャンプインストラクター課程認定団体の把握と連携	③ 愛知県キャンプ協会コミュニティから社会人理事、若手役員の引き上げ	③ 法人化の調査・研究
	検討担当理事 ○大山、家田、藤井、山下 (実施担当理事は別途検討する)	検討担当理事 ○中野、内田、平松、山根 (実施担当理事は別途検討する)	検討担当理事 ○福富、井澤、野畑、江本 (実施担当理事は別途検討する)	検討担当理事 ○時安、武藤、橋本、増田 (実施担当理事は別途検討する)	検討担当理事 ○遠藤、虎澤、鈴木、林 (実施担当理事は別途検討する)	検討担当理事 ○武藤、橋本、時安、増田、小宮 (実施担当理事は別途検討する)

※この将来計画に4年間で拘束されるわけではなく、理事会で1年ごとに点検評価をして、場合によっては将来計画の見直しをしていきます。